

BZ17-017**自己修復可能なライニング樹脂の基礎研究パートナー募集**提案提出期限

- 2017年8月31日

依頼企業の概要

- 大阪ガス株式会社
- URL : <http://www.osakagas.co.jp/index.html>
- 主要な事業内容：ガスの製造・供給および販売、LPGの供給および販売、電力の発電・供給および販売、ガス機器の販売、ガス工事の受注
- 売上高(平成28年3月期)：1兆3,220億円（連結）

提案者にとっての機会（協業形態）

<input type="radio"/>	部材供給
	受託加工
<input type="radio"/>	技術ライセンス
<input type="radio"/>	受託開発
	その他（ ）

求める技術とその背景

- 配管内用ライニング樹脂に発生したクラック等の自己修復を可能にする技術の基礎的な試作・評価の委託先を求めています。
- ガス管や水道管など、既設老朽配管の更生技術として、エポキシ樹脂を内部ライニングする方法が一般的に採用されていますが、ライニング後、液体の温度変化や配管への微細な応力等により、ライニング層にクラックが生じる場合があります。このクラックを自動的に修復可能な技術として、どのような可能性があり、どの程度効果が見込めるかについて、基礎的な試作・評価の委託を考えています。
- 現行のライニング樹脂・使用条件
 - エポキシ樹脂：以下の要件を満たす場合は、エポキシ樹脂以外の採用も可
 - ◇ 樹脂塗布方法：ピグライニング
 - ◇ 硬化方法：自然硬化
 - ◇ 耐年数：40年
 - 適用する配管
 - ◇ 地中埋設されたガス配管、既築マンションの給水・給湯配管
 - ◇ 素材：樹脂
 - ◇ サイズ：口径 15A ~150A

想定している用途

- 地中埋設されたガス配管や、既築マンションの給水・給湯配管へのライニング

想定されるビジネス規模

- 年間 500～1000 戸程度に施工
- 樹脂使用量：1～2 t/年

開発スケジュール

- 導入検討：3 年以内

現時点で求める技術の完成度

- 自己修復材料に関する知見を有する組織からの提案を歓迎します

対象とするアプローチ例（下記に限らない）

- 自社保有の自己修復材料の提案
- 各種自己修復材料の性能評価：修復性、修復時間、耐久性、施工性、コスト など



BIZ SAITAMA の概要、提案方法はこちらの URL をご覧ください
http://biz-saitama.jp/exhibition_entry.html

【事務局】

- BIZ SAITAMA 実行委員会事務局：さいたま市産業創造財団
<http://www.sozo-saitama.or.jp/>
- 商談会に関するサポート：株式会社ナインシグマ・ジャパン
<http://www.ninesigma.co.jp/>

【問い合わせ窓口】

- メール：biz-sai9@sozo-saitama.or.jp
- 電話：03-3219-2006（ナインシグマ・ジャパン：BIZ SAITAMA 担当宛）